

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ 会報



会長 中武 功見
副会長 多賀 学昭
幹事 岩本 正志

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

例会場 ホテル泉屋 2F

事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4
ホテル泉屋内 TEL・FAX 0983-21-1636

第2273回 令和5年11月2日プログラム

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 月初めのセレモニー |
| 2. ロータリーソング | 8. BOX披露 |
| 君が代・奉仕の理想 | 9. 各委員会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 点 鐘 |
| 4. 会長の時間 | 11. |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

高鍋ロータリークラブテーマ

『明るく居心地の良いクラブから、希望の種子を』

第2730地区ガバナー 池ノ上 克

中部グループガバナー補佐 長嶺 貴臣

RI 会長テーマ

『世界に希望を生み出そう』

第2730地区テーマ 『平和を求め、希望あふれる、
明るいロータリーライフを進めよう』

11月の月間テーマ

ロータリー財団月間

本日の例会案内

*月初めのセレモニー

*雑誌紹介

*例会終了後理事会

*会員卓話

次週例会案内; 11月9日(第2274回)

*血圧測定

*財団月間卓話一井上博功君

第2272回 例会内容 (10/26)

<ガバナー公式訪問>

池ノ上克ガバナー・長嶺貴臣ガバナー来訪



☆会長の時間

皆様お疲れ様です。

本日は、高鍋ロータリークラブのガバナー公式訪問例会にお集まりいただき、誠にありがとうございます、心より御礼を申し上げます。また、そのガバナー公式訪問例会の主賓であります、国際ロータリー第2730地区ガバナーの池ノ上克様におかれましては、ご公務が大変お忙しい中、内村様・岩切様ご同行でこの高鍋の地においていただき、心よりの歓迎と感謝を申し上げ

会長 中武 功見 君



げますとともに会員を代表いたしまして、衷心より御礼を申し上げます。さらに、長嶺中部グループガバナー補佐におかれましては、先々週のご来訪に続き今月2度もお越し頂き重ねてではございますが、深く感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

さて、本日は池ノ上ガバナー公式訪問例会ということで、わたくし緊張の度合いがマックスの状態です。それは、初めて会長の時間を頂いた7月6日の例会を上回るもので、多分、今、茂木先生に血圧測定をしていただいたなら、脈拍は100を超え、血圧も上が180を超え、下も100を超えているような状況ではないでしょうか。そのような事はないのですが、皆様もご存じのように私には心筋梗塞の既往歴がありますので、少しでも異変を感じましたらお医者様を読んでくださいますようお願い申し上げます。と申しましてもこの場には池ノ上ガバナーを始め、茂木先生・坂田先生と3名も名医がいらっしゃいますので安心しております。余計な話はこれくらいにして、先週の例会後から本日までのご報告を2点と、これからのお知らせを2点させて頂きます。

まずご報告の1番目が、先週の土曜日宮崎市のオルブライトホールで行われました、2023-24年度ロータリー奉仕デー「海岸美化プロジェクト」です。昨年度は、藤本ガバナー補佐のもと、一ツ葉海岸の海岸清掃を行いました。本年度はコロキウム形式(対談)で行われ、若い世代による地球環境保全コロキウムの第一部と、BIG対談コロキウムの第二部という構成で進行しました。第一部で

は鵬翔高校と宮崎日大高校のインターアクトによる対談、第二部では第2580地区(東京)嶋村直前ガバナー・第2800地区(山形)伊藤ガバナー、それに我が2730地区の池ノ上ガバナーのBIG3対談コロキウムでした。内容につきましては後日詳しくご報告をさせていただきます。

ご報告の2番目としましては、昨日(昨夜)宮崎市の小戸荘にて、第2730地区の会長幹事会が行われました。

お知らせの1番目としまして、明後日10月28日に福岡の第2700地区・佐賀長崎の第2740地区・大分熊本の第2720地区、そして宮崎鹿児島第2730地区が、四地区が一つになる日「ONE Q-shu」～ロータリーがつなぐ未来～と銘打って、4地区それぞれの主要会場で10:00～18:00まで同時開催されます。第2730地区は宮崎神宮御神幸祭(神宮大祭)会場で、パネル展示やエンドポリオ募金活動、SDGsカードゲームや焼き菓子・クッキー販売のブースが出るようです。当日は、高鍋では燈籠まつりや川南では以前ゲストで来て頂いたバリアフリー演劇「ヘレン・ケラー」も開催される日ではございますが、4地区合同開催のイベントにもなにとぞご参加をよろしくお願いいたします。ちなみに私は、午前中は「ONE Q-shu」に参加し、14:00からバリアフリー演劇「ヘレン・ケラー」、日が暮れたころに燈籠まつりに参加しようと思っています。

もう一つのお知らせが、その翌日10月29日の日曜日に宮崎大学において、宮崎アカデミーロータリークラブの主催で「アフガニスタンの現状」コロキウム Part 2が開催されます。こちらは三部構成で13:05～第1部の基調講演、13:35～の第2部はアフガニスタンから来た子供たちの声を通して、14:05～は「アフガニスタンから日本へ避難～その後の苦悩」というテーマでコロキウムが行われます。ご興味のある方は是非ともご参加をさせていただきたいと思っております。

以上がご報告とお知らせですが、せっかくの池ノ上ガバナーの公式訪問例会という機会ですので、ここで一つ池ノ上ガバナー・長嶺ガバナー補佐そして会員の皆様にご提案があります。それは、先々週の会長の時間でゴードン・マッキナリーRI会長の「クラブでメンタルヘルスに取り組もう」という言葉を受けて、本年度中に何とか具現化できるものを皆様にご提示したいと考えていると申し上げました。それを発表させていただきたいと思っております。

その前に、皆様、認知症サポーターってご存じでしょうか。これは厚生労働省の推奨する事業で、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対して、できる範囲で手助けする「認知症サポーター」を全国で養成し、認知症高齢者等にやさしい地域づくりにつなげるものです。現在この認知症サポーターは、約1500万人いて各地域で活躍しています。この認知症サポーター養成事業と同じようなところの取り組みが令和4年度から行われ始めました。これを、NIPPON COCORO ACTION と言います。これはこころの不調に悩む人をサポートする、「心のサポーター」を日本全国に広げていく取り組みで、10年後の2033年度末までに100万人の養成を目指しています。そのためにはメンタルヘルスファ-

ストエイド(こころの応急処置)を学び、メンタルヘルスの理解を広めて、心の不調に悩む人が話しやすい環境を整えることが大事です。このソーシャルアクションを実現するために、現在指導者養成研修を実施しています。そこで、私は12月5日に行われます指導者養成研修を受講できるようエントリーしています。この研修はこころのサポーターを養成する指導者を育成するもので、地域で開催される心のサポーター養成研修の講師を務める等、事務局や自治体と連携して、心のサポーターの活動を支援するというものです。この研修を受講すること叶いましたら、本年度折り返しのどこかで、高鍋ロータリークラブにおいて心のサポーター養成研修を開催したいと思います。なお、指導者養成研修の受講資格は、医師・保健師・看護師・精神保健福祉士・公認心理士等ですので、池ノ上ガバナー・茂木先生・坂田先生にも是非ともお受けになっていただければ、さらにそのすそ野が広がることと確信しておりますので、ご検討のほどをよろしくお願いいたします。

それでは、本日もこのガバナー公式訪問例会が、少しでも皆様方の入りて学ぶ機会になればと思います。どうぞ最後までロータリーをお楽しみください。

☆幹事報告<文書案内>

*第31回「石井十次研修のつどい」の開催案内
日時 令和5年11月18日
13:00～14:30
場所 たかしんホール
*ガバナー公式訪問のお礼

幹事 岩本 正志 君



☆ガバナーアドレス

国際ロータリー第2730地区
2023-2024年度 ガバナー
池ノ上 克 様(宮崎RC)

国際ロータリー2023-2024年度ガバナーの池ノ上克(つよむ)です。私は昭和21年1月に鹿児島市内で生まれました。生後3カ月の時、父の仕事の関係で移住した長崎県で高校までを過ごしました。昭和39年に鹿児島大学医学部に入学し、市内の西千石町にあった母の実家から通学をつづけ、昭和45年に卒業しました。その後は鹿児島市立病院の産婦人科に勤務していました。その間3年半はカルフォルニアの大学での周産期医学の勉強のために留学しましたが、合計26年間の鹿児島生活を送ったこととなります。平成3年に縁あって当時の宮崎医科大学産婦人科に赴任しましたが、それ以来宮崎で仕事を続けています。この度山ノ内文治直前ガバナーの後を受けて、国際ロータリー第2730地区のガバナーに就任しました。どうぞよろしくお願いいたします。



新たに国際ロータリーの会長に就任したスコットランドのゴードン マッキナリーさんは、今年度の国際ロータリーのテーマを「Create Hope In The World:世界に希望を生み出そう」とされました。アメリカのフロリダ州オーランドで2023年1月8日から12日にかけて行われた国際ロータリー協議会の初日の講演で、このテーマが力強く宣言されると、会場につめかけた世界中のロータリー関係者はスタンディングオベーションでこれを受け止めました。講演の中で、ゴードン マッキナリー会長は、2004年に東南アジアを襲った大津波の時、被害を受けたタイの村で、ロータリアンとして復興作業に当たられたそうです。全てを失って憔悴した老婦人から、「皆さんの作業を見ていて、生きる希望がわいてきました。お礼に私が30年来大切にしてきたものを差しあげます」といって美しい貝殻を渡されたそうです。その貝殻は美しい光を放っており、その美しさが今年度の国際ロータリーのテーマカラーに繋がったと説明されました。そしてテーマとなった「世界に希望を生み出そう」の言葉もそこから生まれて来たのだそうです。さらに、マッキナリー会長は希望を生み育てる土壌は「平和」であり、「メンタルヘルス」の維持はその原点となるもので、私たちはメンタルヘルスの問題に積極的に取り組む勇気が必要であるとも強調されました。自然災害や戦禍にみまわれ、つらい思いをしている世界の人々にとって、希望を生み出すことの大切さが強調された講演でした。幸いにもその時会場に居合せた私はとても感動してお話を聞くことができました。

ゴードン マッキナリー会長の RI のテーマを受けて、私たちの国際ロータリー第2730地区の今年度のテーマは「平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフを進めよう」としました。また、基本方針はロータリーの「継続と変化」および「メンタルヘルスへの取り組み」の2本柱としました。ロータリーは継続と変化を基本にして、常に前に進んでいます。私たちの地区の各クラブや各グループの活動も継続と変化およびメンタルヘルスの維持を基本に、ガバナー補佐の方々との連携を密にして、それぞれに独自の形で進めていただきたいと期待しています。

継続と変化の対象になる主な項目には、ローターアクトクラブとの協力体制の強化、女兒のエンパワーメント、DEIの推進、ポリオ根絶などが挙げられます。

そしてその行動計画の実行については、各クラブやグループのこれまでの経緯と成果があると思われますので、それを引継ぎながら、最近の社会的変化に応じた活動を目指していただきたいと思います。クラブが独自に計画して実行しておられるプロジェクトや、米山記念奨学会への寄付、青少年育成、公共イメージの向上、クラブ奉仕の強化、社会奉仕の実践などが含まれます。ロータリー賞獲得への積極的なチャレンジも期待したいと思います。

メンタルヘルスについては マッキナリーRI 会長がロータリーに向けて初めて示された取り組みです。RI2730地区としても活動を始めたいと思います。自分自身や社会の中におけるメンタルヘルスに関する偏見を無くし、同僚や親しい人に何か心の異変を感じたら、支援の手を

差し伸べる勇気をお互いに持ちたいと思います。メンタルヘルスの健全性とその維持は希望を生み出す原点となるものです。

皆様のご支援をいただきながら、2023-2024年度は平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフにしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします



バナーの交換



☆BOX披露 親睦活動委員長 岩切 一浩 君
 <ニコニコ・財団・米山BOX>

【中武功見君】池ノ上ガバナー・長嶺ガバナー補佐、内村様岩切様「ご来訪ありがとうございます。ご来訪ありがとうございます。」



【茂木晃君】池ノ上ガバナー長嶺ガバナー補佐をお迎えして

【石田喜克君】池ノ上ガバナーの公式訪問に感謝申し上げます。長嶺ガバナー補佐お疲れ様です。

【井上博功君】池ノ上ガバナーをお迎えして。そして多賀君の率いるモーツァルト音楽祭の宮日新聞の文化賞授章を祝して。おめでとうございます。

【藤本範行君】池ノ上ガバナー・長嶺ガバナー補佐ようこそ高鍋RCへ！ご指導よろしくお願ひします。

【野添勝久君】池ノ上ガバナー公式訪問ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひ致します。

【坂田師通君】池ノ上先生ようこそ高鍋クラブへ。本日はどうぞよろしくお願ひします。

【多賀学昭君】池ノ上克ガバナー・長嶺貴臣ガバナー補佐のご訪問を感謝して。

【山下寿君】誕生日祝・結婚記念祝のお返しとして。ありがとうございます。

池ノ上ガバナーようこそ高鍋RCへ。

☆公式訪問〜クラブフォーラム

①クラブの奉仕への取り組み状況と意識について

クラブ研修委員長 福岡 直樹 君



②クラブの強みと弱みについて

クラブ戦略・危機管理委員長

藤本 範行 君



☆出席報告 出席副委員長 後藤 正弘 君

出席状況 (10/19)

会 員 数	41 名
出席会員数	40 名
ホーム出席率	100.00%
前々回修正出席率	%



本日の花



本日の食事



ソングリーダー
多賀学昭君



ピアノ演奏
森幸子さん

四つのテスト
 言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか